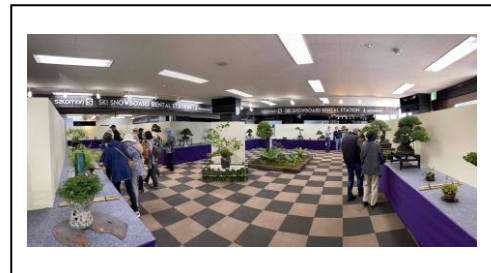


令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	富士見パノラマ Fes 園芸文化展事業
事業主体 (連絡先)	富士見パノラマ Fes 実行委員会 諏訪郡富士見町富士見 3292
事業区分	(5)環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	1,302,800 円 (うち支援金 : 868,000 円)

事業内容

週末は1日2,000人以上が訪れる入笠山のスズランの開花期に富士見パノラマリゾート特設会場とし、園芸作品の展示にふさわしいオリジナルの展示台を製作・装飾し、全国から約200点の盆栽などを集めて展示し、日本人が古来より培ってきた「自然の趣と美」の世界を表現する一般向けの園芸文化展を富士見町で初めて開催しました。



【園芸文化展の様子】

事業効果

- ① 今まで愛好家間のみで鑑賞され、一般の人々の目に触れることが少なかった園芸作品が2,000人以上の人の目に触れる貴重な機会となった。
- ② 入笠山の自然との相乗効果により、一般の人々の園芸文化や自然への関心が高まり、自然と文化を守り、後世に伝え、残していくことの重要性を伝える貴重な機会となった。
- ③ 全国から集まった愛好家間の交流が深まり、園芸文化を守り続けることへの意欲が高まった。

【目標・ねらい】

- ① 一般の人々の園芸文化と自然環境保全への関心度の向上
- ② 園芸文化の伝承
- ③ 愛好家間の交流

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・来場者2,000人以上
- ・新聞の記事、業界紙での特集に取り上げられ、反響が大きかった
- ・継続開催を望む声が多かった

今後の取り組み

週末は1日2,000人以上が訪れる入笠湿原の100万本のスズラン開花時期に併せて令和5年度以降も毎年、継続的に実行委員会が園芸文化展を実施し、日本の伝統的な園芸文化と自然環境の保全への関心を高め、富士見町から日本の自然環境と伝統文化を後世に伝える地域のイベントとして定着させていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある